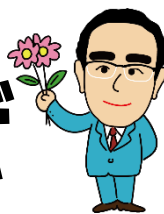


ぬかたのかぜ



岡崎市額田中学校
令和5年4月18日(火)



校長室だよりは「ぬかたのかぜ」です

今年度、創立50周年を迎えた母校である額田中学校に赴任してきました、夏目弘之です。第9回の卒業生です。母校で勤務することができるということは本当に光栄で、とても嬉しく思っています。地域には知り合いや昔お世話になった方々がたくさんいらっしゃいます。その地域の皆さんと保護者の皆さん、そして全校179人の生徒みんなで、この額中をさらによくしたいと思えます。

さて、校長室だよりのタイトルは、「ぬかたのかぜ」です。学校にやさしくやわらかな風が吹いてほしい、生徒たちもやさしくやわらかであってほしいと願い、ひらがなで表しました。いろいろな話題や情報を提供していきます。どうぞよろしくお願ひします。

私のイラストです

上のタイトル枠のイラストは、私の似顔絵です。本校に長年教員補助として勤務している方が制作してくださいました。とてもよく似ていて、実物以上にさわやかでハンサムに描いてくれています。いろんなパターンがあります。今後あちこちに登場してくると思ひますので、こちらもよろしくお願ひします。



向かい合って給食を食べています

学校でもマスクの着用や感染対策の緩和が実施されるようになりました。現在、食堂で食べている1、2年生は、3月まで全員南側を向いて黙食していたのを、座席を交互に向い合せ会話をしながら食べるようになりました。また、教室で食べている3年生も、以前はみんな前を向いていた座席を少し距離をとったうえで机を向かい合わせ、会話を楽しみながら食べています。まだ完全にコロナが収束したわけではないので、換気や手洗い、消毒などの対策は今まで通り続けていく必要はありますが、ようやく楽しい給食の時間が戻ってきたという感じがします。

